

第9期(2025年度) 人事部門責任者フォーラム

《共通テーマ》

【DX時代における人材の確保、育成、動機付け、並びに雇用・人事システムのあり方】

- 期間 2025年4月～2026年3月(毎月1回、全12回※第1回休会)18:30～20:20
- 年会費 10万円(税別)
- 対象 各業界を代表する企業の人事部門の部門長、部・次・課長クラスから将来を嘱望される若手の方々を中心に、毎回、各社5名様までのご参加が可能です。(年度途中でのご入会も可能です。)
- 目的
1. 各業界を代表する企業同士の、親密なネットワーク・仲間づくり
 2. 他社に率直な相談ができるコミュニケーションインフラの提供
 3. 経営と人事と育成に関わる本質的かつ鮮度の高い問題提起の場を提供
 4. 新しい経営・人事情報の共有、新しい発想・アイデアのきっかけづくり
- 幹事
- 三菱商事株式会社 執行役員 人事部長 柏原 玲子 氏
株式会社関電工 労務人事部長 永友 裕 氏
株式会社日本デリカサービス 監査役 黒田 哲弘 氏
NECライフキャリア株式会社 代表取締役社長 佐藤 秀明 氏
大和ハウス工業株式会社 人財・組織開発部 担当部長 松久 功 氏
ヴェオリア・ジャパン合同会社 副人事本部長 上南 順生 氏
武蔵野学院大学経営品質研究所 所長／教授／
ヒューマンウエア・コンサルティング株式会社 代表取締役 渡辺 昇 氏
- コーディネーター
- 齋藤 智文(株式会社組織と働きがい研究所 代表取締役)
内野 崇(学習院大学 名誉教授/経営研究所代表理事)
島岡 未来子(早稲田大学 研究戦略センター 教授/
神奈川県立保健福祉大学 大学院 教授)
- アドバイザー
- 今野 浩一郎(学習院大学 名誉教授)
守島 基博(学習院大学 経済学部 教授)
新田 香織(社会保険労務士法人グラス 代表/特定社会保険労務士)

主催 一般社団法人経営研究所

【『人事部門責任者フォーラム』へのご参加のおすすめ】

企業で活躍されている方、大学等で研究をされている方、コンサルタントとして企業の指導をされている方などを、毎回ゲストスピーカーとして招へいします。ゲストには、企業事例発表や企業経営や人事に関する提言をしていただきますが、フォーラムの名称の通り、話を聴くだけの会合ではなく、幹事各位、参加者各位相互に質疑応答や意見交換を行い、交流を深めます。

産・学・官の交流を通じて、“人事と経営”をコアにした今後のあり方について議論を深め、自社を越えて人事課題、経営課題についてフランクに相談できる仲間づくり・ネットワークづくり、の場として、また“人事と経営”に関わる問題意識を鍛え、未来に向けた着想とアイデアの源泉の場を提供いたします。

いうまでもなく、企業の存続・成長にとっての要は、まさに人材であり、人的資源のあり方、その蓄積・活用の方途が今まさに問われています。参加企業の皆様と力を合わせて活気に溢れたフォーラムづくりを目指したいと存じます。今回のコロナを奇禍として、雇用・人事・働き方改革の課題と展望をふまえ一新しい知と実践の地平の開拓を！

【2025 年度年間予定】

原則第 4 月曜日 (18:30~20:20)

第 1 回	4 月 28 日 (月)	「複業・パラレルワーク ~私も会社も豊かになる、新時代の働き方~」 中村 龍太 氏 (アントレプレナー: コラボワークス 代表 / サイボウズ)
第 2 回	5 月 26 日 (月)	「大企業の人事部門は、若手の人材が二分化する現状をどう打破できるか？」 志賀 俊之 氏 (株式会社 INCJ 代表取締役会長 (CEO))
第 3 回	6 月 23 日 (月)	「人的資本が資本なのだとしたら」 舟津 昌平 氏 (東京大学大学院経済学研究科)
第 4 回	7 月 28 日 (月)	「WithAI 時代の人材開発: 先進事例の紹介と今後の展望」 三好 淳一 氏 (株式会社リフレクト 代表取締役 / 株式会社イノヴェストラクチャー 代表取締役)
第 5 回	9 月 22 日 (月)	「パワハラへの科学的アプローチ: パワハラとは何か? どうやって防ぐか?」 津野 香奈美 氏 (神奈川県立保健福祉大学大学院 ヘルスイノベーション研究科 教授)
第 6 回	10 月 27 日 (月)	「組織・人への投資と企業パフォーマンス」 滝澤 美帆 氏 (学習院大学経済学部 教授)
第 7 回	11 月 10 日 (月) 第 2 月曜日	「人的資本経営の実践と情報開示」 田中 弦 氏 (Unipos 株式会社 代表取締役会長)
第 8 回	12 月 8 日 (月) 第 2 月曜日	「これからの企業経営と経営者を考える」 岩尾 俊兵 氏 (慶應義塾大学商学部 准教授)
第 9 回	1 月 26 日 (月) 人材研と合同	「大和ハウス工業の人事戦略について」 上田 あきは (大和ハウス工業株式会社 経営戦略本部 人事部 部長)
第 10 回	2 月 9 日 (月) 第 2 月曜日	朝日 透 氏 (早稲田大学 理工学術院 教授 / 先進理工学部長・研究科長)
第 11 回	3 月 23 日 (木)	シンポジウム 齋藤智文、内野崇、島岡未来子

※テーマは変更になる場合がございます。 8月は夏休みにて休会となります。

第 8 期 (2024 年度) 人事部門責任者フォーラム テーマ・提言者一覧

- 「“人への投資”がもたらす成果—どうすれば投資が実現するのか」 藤村 博之 氏 (独立行政法人労働政策研究・研修機構 理事長)
- 「ドロッカーから学ぶ「テクノロジストの条件」」 井坂 康志 氏 (ものづくり大学 教養教育センター 教授 / ドロッカー学会共同代表)
- 「エンジニアに学ぶこれからの人材に求められること」 武田 雅子 氏 (株式会社メンバーズ 専務執行役員 CHRO
ピープル&カルチャー本部長)
- 「ソニーの人事施策~これまで、今、そしてこれから」 安部 和志 氏 (ソニーグループ株式会社 執行役 専務)
- 「三菱商事の人事戦略—10 年後を見据えた MC HR Vision「DEAR (多彩・多才な人材を活かし、育て、報いる)」—」
柏原 玲子 氏 (三菱商事株式会社 執行役員 人事部長)
- 「我が国の“雇用・人事のあり方”をめぐって — 拡大する政府の役割と市場の評価」 樋口 美雄 氏 (慶應義塾大学名誉教授)
- 「労働法改革の方向性と課題」 水町 勇一郎 氏 (早稲田大学法文学術院 教授)
- 「セイノーホールディングス株式会社の理念と人材育成」 渡邊 久人 氏 (セイノーホールディングス株式会社 執行役員コーポレート
推進部・人事部・サステナビリティ推進部担当)
- 「人事部は新事業開発にどう貢献出来るのか? -エフェクチュエーション入門-」 樋原 伸彦 氏 (早稲田大学大学院)
- 「イノベーションエコシステムにおける大学生の今: GTIE (Greater Tokyo Innovation Ecosystem)を事例に」
島岡 未来子 氏 (早稲田大学研究戦略センター 教授 / 神奈川県立保健福祉大学 大学院 教授)
- 「これからのシニア人材の活用をめぐって」 竹内 規彦 氏 (早稲田大学大学院経営管理研究科 教授)

【コーディネータ紹介】

齋藤 智文

株式会社組織と働きがい研究所 代表取締役。一般社団法人日本能率協会で能力開発部マネジャー、経営技術本部主査、戦略経営推進部チーフプログラムディレクター、人事革新センター部長など組織・人事分野の課題解決を担当する部門の責任者を歴任。2005年11月よりGreat Place to Work® Institute Japan チーフプロデューサー、2008年7月より組織と働きがい研究所代表、2017年4月より淑徳大学経営学部教授、2024年4月より現職。著書『働きがいのある会社-日本におけるベスト25』(単著)、『世界でいちばん会社が嫌いな日本人』(単著)、『日本人 NIPPON JINJI』(共著)、『最高の職場』(共訳)、『働きがいのある会社とは何か-「働きがい理論」の発見』(共訳)ほか。

内野 崇

東京大学大学院経済学研究科博士課程を経て、現在、学習院大学名誉教授。三井住友建設株式会社取締役。国内企業を中心に数多くのコンサルティング、研修・教育に従事。日本生産性本部経営アカデミー・トップマネジメントコース他のコーディネータ。学校法人学習院企画部長として学校改革に携わる。株式会社関電工取締役。著書に『新版 変革のマネジメント』(生産性出版)、『企業文化・業績と強い関係』(共著論文、日本経済新聞)、『組織の経時的分析』(経済論集)、『戦略論と組織論の融合をめざして』(経済研究)『戦略型経営』(共訳、ダイヤモンド社)ほか多数。

島岡 未来子

早稲田大学研究戦略センター教授。神奈川県立保健福祉大学大学院教授。早稲田大学にて博士号取得(公共経営)。国際 NGO で管理職を経験後、(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)特任研究員、早稲田大学商学大学院 WBS 研究センター助手、研究戦略センター准教授、政治経済学術院教授を経て現職。専門は、アントレプレナーシップ教育、非営利組織経営、協働ガバナンスなど。環境省地域循環共生圏事業有識者委員。共著書に『場のイノベーション』(中央経済社)、『非営利組織経営論』(大学教育出版) “Innovation in Global Entrepreneurship Education: Teaching Entrepreneurship in Practice” Edward Elgar、監訳に『世界一のアントレプレナーシップ育成プログラム 革新的事業を実現させるための必須演習 43』。

【経営研究所とは】

経営研究所は昭和 21 年に故高宮晋先生(東大、一橋大、上智大名誉教授)によって学者と企業が共同で近代経営のあり方を研究すべく設立された会員制の非営利団体です。当時は他に類似の機関がなかったために、「経営研究所」がそのまま固有名詞となり、今日に至っております。1996 年より故土屋守章(東京大学名誉教授)が、さらに 2010 年 6 月より寺本義也(前早稲田大学大学院教授)が引き継ぎ、2013 年 9 月まで丸の内地区を拠点に経営学及び関連学問の研究関心等、大学と企業の実務的課題を結びつける役割をはたしてまいりました。創立以来 70 有余年、着実に発展の地歩を固め今日に至るわけではありますが、2013 年 10 月をもって改めて 21 世紀にふさわしい研究所としての基盤整備に着手し、「一般社団法人経営研究所」として再スタート致しました。

『知と実践の交流の場として、また智の発信基地』としての役割を担うなかで得た成果を、広く企業の実務において活かしていただくとともに、産業界及び学会の発展に資することを狙いとしています。

【今までにご参加いただいた企業の一部】

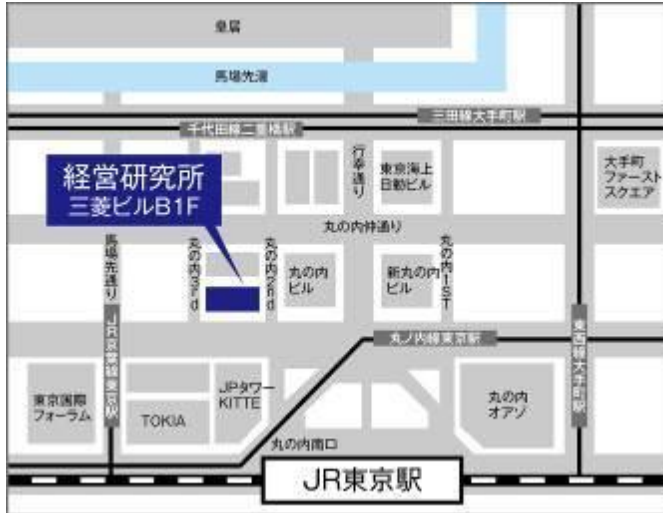
ANA ホールディングス、花王、関電工、キリンホールディングス、コマツ、資生堂、全日本空輸、トヨタ自動車、日本アイ・ビー・エム、日本水産、日本電気、富士フイルム、レノボ・ジャパン、三菱地所、三菱商事(以上、幹事企業)、AGC、アサヒグループホールディングス、アサヒビール、アステラス製薬、アボットジャパン、イオン、江崎グリコ、オリックス、オフィス中村、カゴメ、川崎汽船、クレディセゾン、神戸製鋼所、サトーホールディングス、サンデン、JXTG ホールディングス、シーズ・スリー、シーエーシー、シーメンス・ジャパン、ジョンソン・エンド・ジョンソン、SOMPO システムズ、大日本印刷、電通、東武鉄道、日本生活協同組合連合会、パイオニア、博報堂、パナソニック、日立製作所、ライオン、福井コンピュータホールディングス、ベネッセコーポレーション、前田建設工業、三井化学、三井住友建設、三井ホーム、コベルコ・ビジネスパートナーズ、東京エレクトロン、カルビー、ヒューマップ、三井金属工業、サッポロビール、みずほリサーチ&テクノロジーズ、ブリヂストン、ジョイワークス

【参加申込方法】

- 年会費 1社100,000円(税別)
*年度途中のご参加も可能です。尚、年会費はお申込み頂いた月より1年間となります。
次年度より自動更新となります。
- 申込方法 所定申込書に必要事項をご記入の上、FAXかメールでご送付下さい。
- 連絡先 連絡先 一般社団法人経営研究所 事務局
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビルB1F
TEL:03-5220-2881 / FAX:03-3217-0208
E-mail:keieikenkyusho@keieik.or.jp URL:<http://www.keieik.or.jp>



【会場案内図】



【三菱ビルへの行き方】

- ・JR
「東京駅」(丸の内南口).....徒歩約3分
京葉線「東京駅」10番出口より直結
- ・地下鉄
千代田線「二重橋前駅」4番出口.....徒歩約2分
丸の内線「東京駅」地下道経由.....徒歩約3分
都営三田線「大手町駅」D1出口.....徒歩約4分
東西線「大手町駅」B1出口.....徒歩約6分

2025年度(令和7年度) 『人事部門責任者フォーラム』参加申込書

【貴社ならびに担当事務局様の情報】

年 月 日

会社名

氏名(✓をご記入ください □会員 □連絡ご担当者)

E-mail

住所〒

TEL

属部署および役職名

*参加は会社単位で、1社5名の会員の登録ができます。実際にご参加なさる方の氏名、所属・役職、メールアドレス等は、後日、参加者が決まり次第当方にお知らせいただければ結構でございます。

【請求書について】

【経理より請求書仕様変更のご案内】

請求書をダウンロードいただくWEB請求を発行致します。
ご担当者宛に noreply@freee.co.jp よりメールをお送り致します。